

紀南病院広報誌

第38号

平成26年10月

つながり

紀南病院スローガン(26年6月～) 笑顔であいさつ明るい病院



熊野市・松本峠より七里御浜海岸を望む(写真提供:紀南地域写真コンテスト)

■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底

——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、
(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上(救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



病院のミッション、個人のミッション

紀南病院副院長 内科 高 司 智 史



この度16年ぶりに紀南病院内科に赴任してきました内科の高司智史（たかじさとし）と申します。紀南病院に勤務するに際して一文投稿するようにとご指示がありましたので簡単な自己紹介、病院及び勤務者が進む方向性について私の考えを書かせて頂きます。昭和63年に三重大学卒業後県内の病院、大学病院での勤務を経て平成9年1月より1年9か月紀南病院内科に勤務しております。

前回勤務の時に病院の医局の窓から見える太平洋の雄大さに魅了され今回再度勤務することを決心しました。

○病院の存在する意義、ミッションとは？

病院は病気で悩む方々の問題を解決したり、健康を維持するために存在するのではないのでしょうか。どんなにきれいで立派な建物、中に最新の設備が備わっている病院でも、それを利用する患者さんや健康診断を受ける方がいなければ、その病院の存在意義はないでしょう。紀南病院が南牟婁民生病院としてこの地に誕生した意義は、患者さんや地域の方の健康を維持するためと考えます。

○病院に勤務するみなさんのミッション

紀南病院がこの地に存続するために病院を活性化し活力のある状態に保つことが勤務するみなさんの役割ではないのでしょうか。人間の身体でもその細胞や血液や骨や筋肉が弱ってくると病気になったり老化したりします。意識して健康診断を受け運動をすることで病気の早期発見や老化を予防することは可能です。病院も勤務するみなさんが意識して個人の役割を果たすことで病院自体の健康や老化を防止することができるのではと考えます。勤務される方は色々な職種の方がおられますが、各々の役割分担を果たすことが重要になると思います。

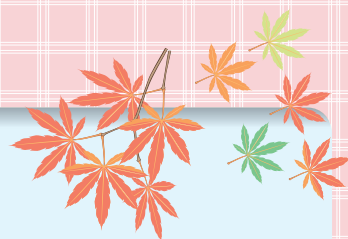
○病院に勤務されている方が燃え尽き症候群にならないようにするために

病院に勤務される方、特に看護師さんの中に患者さんのために一生懸命仕事をして、燃え尽きてしまう方が時々おられます。病院にとっても患者さんにとってもこのことは大変もったいないことです。すごく忙しいために燃え尽きてしまう可能性もありますが、実は自分が一生懸命している仕事に対してきちんと評価されないことが燃え尽きの原因の一つです。患者さんは“有難う”の言葉をかけてくださることが多く、この言葉によって看護師さんはどれだけ明日への活力を感じているのでしょうか。そして一生懸命やっている看護師さん（その他の部門の方たちも）の上司の方たちは必ず評価の言葉をかけてあげてください。一生懸命やっている仕事に対して言葉で伝えてあげてください。そうすることで燃え尽きてしまいそうな心がまた復活するのではないのでしょうか。

まだまだ書きたいことがあります紙面の都合で今回はこのあたりでおしまいです。またこの紙面をお借りして私の考えをお伝えしていきます。

（高司智史医師は9月1日付けで副院長に就任しました）

医療職体験学習会の開催（8月6日）



今年も夏休みを利用して、医療職の体験学習会を開催し、中・高生69名の参加がありました。希望が多かった職種は医師・薬剤師の部門でした。医師の部門では、直接医師や研修医に質問するコー

ナーもあり、感想文では、普段接する事の少ない医療部門の現場や、仕事内容を直接聞く中で、職業選択に役立ったという声が多く寄せられました。

紀南病院を支える後継者を育成していく為に、このような機会を提供する事は、病院としても大切な使命と考えています。今後とも、内容を充実して継続していきたいと考えています。



1 日看護体験

8月1日、高校生による1日看護体験を開催しました。例年2日間に分けて実施していますが、今年は参加希望者が15名と少なく、1日の看護体験となりました。参加していただいた高校生の皆さんは、最初緊張していた様子でしたが、体験後の指導者との懇談会では、看護師からアドバイスを受けたり、看護師になりたいという思いを熱く話され、「今後看護の道に進みこの地域で活躍していただけるだろう」という心強さを感じました。指導者にとってもフレッシュな高校生の皆さんと過ごすことで、初心に帰る貴重な1日となりました。



なご「和みの会」 田村恵子さん講演会

9月21日（日）、京都大学教授でがん専門看護師の田村恵子さんをお迎えし、講演会を開催しました。「がんと共に生きる人を支える」というテーマで先生に約1時間お話をしていただいたあと、アットホームな雰囲気先生を囲んで懇談会をおこないました。

今回の参加者は、患者会の皆さんと地域の保健師さんや紀南病院の看護職員でした。それぞれの立場と自分の人生についても考えることができた貴重な機会となりました。全国的にも活躍され、マスコミにも注目されている先生ですが、熊野市の出身ということもあり、とても親しみのある内容のお話で、参加していただいたみなさんには満足していただける会となりました。

次回は、12月7日（日）にクリスマス会を開催します（午後1時30分～）。たくさんの方のご参加をお待ちしています。紀南病院（05979-2-1333）看護部長 宮向井までお問い合わせください。



H.27年4月より

回復期リハビリテーション病棟スタートします！

■回復期リハビリテーションとは？

大きな病気や怪我をすると多くは『急性期病院』と呼ばれる病院で治療を受けることになります。急性期病院は、命を助けることが大きな目的であるため生命の危機を脱すると退院を勧められます。しかし、この時期、多くの患者様はまだ心身へのダメージが大きく残っており、すぐに元の生活に戻ることは難しく、退院を勧められたご家族様も困ってしまう場合が多くみられます。

『回復期リハビリテーション病棟』とは、そのような患者様を対象に、医療の専門職がチームを組んで日常生活能力の向上及び在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟です。

東紀州になかった回復期リハビリテーション病棟開設に向けてスタッフ一丸となって準備中です。

■回復期リハビリテーション病棟Q&A



Q 誰でも回復期リハビリテーション病棟に入院できるの？

A この病棟では、病名と、病気・怪我を発症してから入院するまでの期間が決められています。たとえば、脳梗塞や脳出血などの脳卒中、大腿骨頸部（太ももの付け根部分の）骨折、脊髄損傷、頭部外傷、肺炎や外科手術の治療時の安静による廃用症候群などでは発症または手術後「2か月以内」、股関節・膝関節の神経や筋、靱帯損傷後は「1か月以内」などです。

また、外来からの直接入院はできません。

詳しくは入院先の医療相談室のソーシャルワーカーにお聞きください。



Q 回復期リハビリテーション病棟にはどれぐらいの期間、入院できるの？

A 入院できる期間は、疾患や傷病名によって日数が決められています。たとえば、脳梗塞や脳出血などは150日以内、高次脳機能障害（脳がダメージを受け、記憶・思考・言語などの機能が低下した状態）や脳卒中の重症例は180日以内、大腿骨頸部骨折、廃用症候群は90日以内、股関節・膝関節などの神経、筋や靱帯の損傷は60日以内となっています。



Q 退院先や退院の時期を誰がいつ決めるの？

A 必要とされる入院期間や退院のための環境調整については、主治医を中心としたスタッフと相談しながら決めていくのが一般的です。このような会議を定期的に開催し、多数の専門職の意見をもとに患者さんの回復状況を確認し、退院先の選定や訓練実施プログラムを作成しています。

患者さんの状態やご家族の状況によって「家庭復帰」の決断を躊躇されるような場合は、なるべく早い段階から医療スタッフに相談してください。不安を抱え込まず、相談しながらあせらずに一つずつ解決していくのが得策です。





Q 集中的なリハビリって？

A 現在、リハスタッフ病院17名（理学療法士9名、作業療法士6名、言語聴覚士2名）、きなん苑6名（理学療法士5名、作業療法士1名）、4月より6名新規入職予定であり、総勢29名で集中的なリハビリができるようリハスタッフ数を増員、配置中です。



Q 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士って何するの？

A 理学療法士：坐位や歩行の再獲得を中心に訓練を行います。
作業療法士：排泄動作や入浴動作の獲得を中心に訓練を行います。
言語聴覚士：会話や飲み込みの訓練を中心にを行います。



理学療法



作業療法



言語療法



Q 病棟ではなにをするの？

A 『病棟での生活すべてが在宅復帰、社会復帰のための準備です』をモットーに現在、病棟スタッフ18名（看護師9名、介護士9名）と共に取り組んでいます。リハビリ室でのリハスタッフによる機能訓練にとどまらず、入院中、生活の場である病棟においても、『廊下を歩く』『食事をとる』『服を着替える』『トイレに行く』『お風呂に入る』など、日常生活全般を見据えた訓練を行っていきます。



病棟での検討会

2014/09/10



病棟での歩行訓練

2014/09/27



リハビリスタッフ



病棟スタッフ

もっと詳しく回復期リハビリテーション病棟を知ってもらうため、紀南病院ホームページ<http://www.kinan-hp-mie.jp/>にも掲載予定です。 <理学療法士 松本公博>



紀南病院外来診療担当表

平成26年10月1日現在

区 分		月	火	水	木	金
内 科 (予約制) (紹介状要*)	初 診	高 司 智 史	中 川 十 夢	北 村 宅 矢	伊 藤 基 敏	森 東 将之 良久(月1回第1)
	再 診	高司智史(午後)	高 司 智 史		高 司 智 史	
		小 林 文 人	小 林 文 人	小 林 文 人	小 林 文 人	
			中川十夢(午後)	玉置英俊(午後)	伊藤基敏(午後)	森 将之(午後)
	専 門 外 来			血液内科外来 (第1・3週)(午後) 中 井 桂 司 リウマチ・膠原病外来 (第2・4週) 高 見 勇 一 郎	磯部亮太(午前)	・糖尿病外来(月1回) 住 田 安 弘 ・肝臓病外来(月1回) 杉 本 龍 亮 ・循環器外来(月1回) 山 門 徹
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小 川 朋 子	須 崎 真			須 崎 真
	2 診	坂 口 充 弘	小 出 泰 平	小 出 泰 平	小 出 泰 平	坂 口 充 弘
整 形 外 科 (受付11時迄)	初 診	内 藤 陽 平	植 村 剛	内 藤 陽 平	植 村 剛	担当医師
	再 診	植 村 剛	内 藤 陽 平	植 村 剛	内 藤 陽 平	
脳神経外科	1 診	仲 尾 貢 二	仲 尾 貢 二	栃 尾 廣	仲 尾 貢 二	仲 尾 貢 二 脳ドック専門外来
眼 科*	1 診	休 診		久 保 朗 子	久 保 朗 子	久 保 朗 子
	2 診		日 吉 敦 寿	日 吉 敦 寿	日 吉 敦 寿	日 吉 敦 寿
産 婦 人 科	1 診	千 田 時 弘	關 義 長	千 田 時 弘	關 義 長	千 田 時 弘
	2 診	關 義 長	千 田 時 弘	關 義 長	千 田 時 弘	關 義 長
小 児 科	1 診	間 宮 範 人	間 宮 範 人	間 宮 範 人	間 宮 範 人	間 宮 範 人
		小児発達外来 (第1週)(予約制) 成 田 正 明				
皮膚科(予約制*)	1 診				小出真紀(午後)	
神 経 内 科 (予約制) (紹介状要*)	1 診					成 田 有 吾 木 田 博 隆 谷 口 彰 松 浦 慶 太
						もの忘れ外来(月1回) 佐 藤 正 之
泌 尿 器 科 (予約制)(紹介状要*)	1 診			佐々木 豪		
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松浦 徹(午前)	
歯科口腔外科	1 診	渡 邊 由 裕	渡 邊 由 裕	渡 邊 由 裕	渡 邊 由 裕	渡 邊 由 裕
健診センター	ドック検診	關 めぐみ	關 めぐみ	關 めぐみ	關 めぐみ	關 めぐみ
備 考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになるため、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。 * 神経内科は診療枠に限りがあるため、初診ご希望の際は必ず事前に地域連携室へ電話でご相談下さい。 * 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはありません。 * 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。平日の午後2時～5時の間に地域連携室までお電話ください。					

入院患者様のお電話での照会、面会について

個人情報保護のため、お電話での患者さんの入院の有無、部屋番号の照会は、原則、お答えしておりません。ご了承下さい。

面会時間は午後1時～午後8時(小児科は午後2時～午後4時、療養病棟は午前9時～午後7時)で、患者照会窓口は、平日は外来棟2階総合受付、夜間休日は夜間休日窓口となっております。原則、各ナースステーションでは照会できません。面会時間をお守りいただきますよう御協力お願い致します。

